

岡山市は13日、健康づくりに取り組む市民に商品券や電子マネーなどと交換可能なポイントを贈る「健幸ポイントプロジェクト」の参加者説明会を16～19日に市内6カ所で開き、取り組みを本格ス

ターゲットさせると発表された。参加者が目標（2000人）に達していないため、14日～2月13日に734人の追加募集もする。
(石井聡)

市「健幸ポイント」本格スタート

16～19日6カ所で説明会



参加者がポイントを記録する専用パソコン＝中央公民館

「健幸ポイントプロジェクト」の仕組み

ポイントをためる主な取り組み

- ・歩数計を着けて歩く
- ・運動教室に参加する
- ・健康診断を受ける
- ・肥満度を下げる



取り組みに参加し、1人年間最大2万4000ポイントをためる

1ポイント＝1円で交換

- ・表町商店街の商品券
- ・ギフトカード
- ・電子マネー



運動や健診契機に 参加者追加募集

大森雅夫市長が記者会見で明らかにし「普段あまり運動できていない人から健康づくりに取り組むきっかけになれば」と期待感を示した。40歳以上の市民が対象。市から貸与された歩数計を着用し、1カ月間の歩数に応じてポイントを受け取る。74歳までは1日1万2千歩以上、75歳からは同9千歩以上のペースで歩けば800ポイントになる。このほか、市指定の運動教室に参加すると1日20ポイント、医療機関で健康診断を受けると1千ポイント（各年度1回のみ）、2017年3月まで続けた筋肉率や肥満度の目安となる体格指数（BMI）の数値を改善させれば1ポイントは1円に相当し、電子マネーや表町商店街の商品券、全国の百貨店などで使えるギフトカードと交換できる。

らえる。

商品券、全国の百貨店など

参加者追加募集

総合特区の全国10市のうち6市が協力して取り組み。各市が参加者の運動量や健康診断のデータを集め、筑波大などの協力で結果を分析。医学的な効果などを実証できれば、取り組みの全国普及を目指す。

参加者の追加募集は応募多数の場合抽選。問い合わせは市保健管理課（803-1243）。

説明会の日程は次の通り。

- 16日前9時～正午、岡山ふれあいセンター（中山区桑野）▽17日前9時～正午、市勤労者福祉センター（北区春日町）▽同日後2時～5時、西大寺緑花公園・百花プラザ（東区西大寺南）▽18日前9時～正午、西ふれあいセンター（南区妹尾）▽同日後2時～5時、市民屋内温水プール（同豊成）▽19日前9時～正午、きらめきプラザ（北区南方）